

# 栃の木からの手紙

2018年 11月号



雪虫が舞い、白鳥の渡りを見掛ける季節。収穫の秋も終盤を迎え降雪時期を気にしてビートの収穫作業を急いでいます。自然農法農産物の芋は収穫選別作業も終わり、MOA商事への注文出荷の他に販売の機会を捉えて大空町輝農祭そして北見センターでの販売会などに出演して消費者との繋がりを深めています。輝農祭での外部からの農産物販売者は、高橋農場と一戸農場の二軒だけ。北見センターでの販売では例年の4軒。今回は、規格外のシャドークイーン（大空町）とノーザンルビー（北見）をミニコンテナに入れて、詰め放題を行いました。どちらも2個のコンテナが殆ど無くなりました。

11月 霜 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7日： 立冬  
8日： 新月 旧 10月 1日  
22日： 小雪  
23日： 満月 旧 10月 16日  
「芋食べ比べ」 準備中

12月8日： 「健康セミナー」 講師 辻 綾子  
主催： 報徳女性学級  
場所： 町民会館 10時～12時



2年前の北見での販売会で、芋の傷・そうか病にクレームを付けている御婦人が居た。販売会等で消費者と向き合う事は、消費者の思いを知り、是正する機会でもあります。今回の規格外芋の「詰め放題」もその方法のひとつ。

10月30日、漸く黒大豆の収穫を行いました。10月初めに色付き始めた黒大豆の葉は、月末にはすっかり落ちて刈り遅れ気味。ビートの収穫作業を止めて黒大豆の収ネオ積みの数は5パレット。走の中古農機具展示場で購入した豆刈

穫を行いました。

3年前の冬に網り機はエンジン不良で別のエンジンに載せ換えたが、今回初めて使って見てクラッチが悪くなっている事が判明した。気分を害する曰く付きの中古豆刈り機。

